

第 50 回全日本男子パワーリフティング選手権大会

第 45 回全日本女子パワーリフティング選手権大会

第 40 回全日本ジュニアパワーリフティング選手権大会

第 20 回全日本サブジュニアパワーリフティング選手権大会

第 39 回全日本マスタースパワーリフティング選手権大会

【2021 世界選手権大会及び 2022 アジア選手権大会選考競技会】

## 開催要項

日時：2021年4月24日（土）～25（日）

具体的なスケジュールはエントリー締切後に JPA ホームページにて発表。

場所：芳賀町第2体育館（芳賀中学校に隣接）

古いカーナビを利用する場合、「<sup>はが</sup>芳賀中学校」の方が分かりやすい。

住所：〒321-3316 栃木県芳賀郡芳賀町大字与能861-1 TEL 028-677-5155

交通：JR宇都宮駅から約16km。

主催：公益社団法人 日本パワーリフティング協会（JPA）

主管：栃木県パワーリフティング協会

後援：スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、

公益財団法人日本オリンピック委員会、

栃木県、栃木県教育委員会、公益財団法人栃木県スポーツ協会、下野新聞社、栃木放送、

読売新聞宇都宮支局、とちぎテレビ（予定）

階級：男子 9 階級：53 kg（サブジュニア・ジュニアのみ）、59 kg、66 kg、74 kg、83 kg、

93 kg、105 kg、120 kg、120 kg超級

女子 8 階級：43 kg（サブジュニア・ジュニアのみ）、47 kg、52 kg、57 kg、63 kg、

69 kg、76 kg、84 kg、84 kg超級

競技方法：JPAルールで実施

3種目（スクワット、ベンチプレス、デッドリフト）の合計記録による個人戦

JPAの新型コロナウイルス対策ガイドラインに基づき運営されるため無観客と致します。

参加資格：① 2021年度のJPA選手登録済みで、日本国籍を有する男女及び過去1年以上、適法な在留資格に基づき日本に滞在している外国籍の男女であって、標準記録を突破した選手。

② ブロック推薦枠・標準記録に満たない選手であっても、B標準記録を突破した上で、都道府県大会優勝者又は各ブロック大会上位入賞者で、当該ブロック長の推薦に基づき技術委員会が認めた一般（オープン）出場選手。

（ブロック毎に男女合計3名まで）

③ 学連推薦枠・B標準記録を突破した上で、全日本学生選手権大会優勝者であり、

全日本学生連盟理事長の推薦に基づき技術委員長が認めた一般（オープン）出場選手。  
（男女合計 3 名まで）

- ④ 主管協会に所属する選手であって、B 標準記録を突破した上で、主管協会理事長の推薦に基づき技術委員会が認めた選手。（男女合計 3 名まで）
- ⑤ 本大会でのアンチ・ドーピング講習会は、COVID-19 防止によるソーシャルデスタンス対応として中止とさせていただきます。  
それに伴い、過去に講習会を受講したことのない選手及び、講習会有効期切れの選手がエントリーした場合も、今大会に限り記録は有効とさせていただきます。
- ⑥ セCOND（コーチ）については、以下の資格条件を満たしていること
  - 1) JADAの「日本アンチ・ドーピング規程」違反を理由として、資格停止の対象となっていないこと
  - 2) ドーピングに関連して、刑事上有罪となっていないこと
  - 3) ドーピングに関連して、JPAの「ドーピング防止規程」に基づく処分を受けていないこと
  - 4) ドーピングに関連して、所属する団体、事業所等で職務上の処分を受けていないこと  
⇒詳細は、JPAホームページでエントリー掲載時に掲載する。
- ⑦ 参加申込書とともに自筆署名した「摂取医薬品・サプリメント申告書」を提出すること。参加申込書の誓約書部分に署名捺印が無い場合、又、「摂取医薬品・サプリメント申告書」の同時提出がない場合、本大会への参加は認められない。申込書等を不受理として返却する。  
⇒平成27年度、平成30年度において、ドーピング規程違反者を出したことを踏まえ、アンチ・ドーピング活動を更に徹底推進することになり、選手一人一人のアンチ・ドーピングに関する意識付け強化のために、義務付けられたもの。
- ⑧ 日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のアンチ・ドーピング規程により18歳未満の選手が大会参加する場合は、「18歳未満競技者親権者同意書」を大会中は携帯する。
- ⑨ 参加選手は、所属の地方協会にて必ず選手登録を完了しておくこと。  
JPAホームページ <https://www.jpa-powerlifting.or.jp/>より、「団体・選手・審判・登録」にアクセスして登録すること。
- ⑩ 標準記録を突破していること。2021年度標準記録はJPA ホームページ参照
- ⑪ 実績と異なる階級への出場について、新設の女子69kg76kg 出場以外の選手は、標準記録以上の成績を納めた際の階級と異なる階級へは出場はできないものとする。  
但し、体重より更に重い階級の標準記録を突破している場合のみ、その重い階級への出場は認められる。  
（例：74kg 級で出場した際に、83kg 級の標準記録まで突破している選手は、66kg 級には出場できないが、83kg 級には出場できる）
- ⑫ 地方協会が未組織又は活動休止状態の場合は、次のブロック長の所属する都道府県協会に連絡をとり、その協会に所属する選手として登録をすること。

ブロック	氏名	所属県	電話	E-mail
北海道・東北	太田 勇吉	青森県	017-718-1775	ootay@lemon.plala.or.jp
関東	寺門 浩之	茨城県	029-298-2407	sakai236725@gmail.com (酒井)
北信越	北澤 国彦	長野県	090-2831-8509	info@nagano-power.org
東海	伊藤 教雄	愛知県	0533-67-4123	powerfit@mx2.tees.ne.jp (川辺)
近畿	門 眞一郎	和歌山県	090-9111-3040	kado.sinitirou@violet.plala.or.jp
中国	石本 直樹	岡山県	0868-28-0535	naoki.73@io.ocn.ne.jp
四国	高井 隆義	徳島県	088-663-4705	takap1091@yahoo.co.jp
九州	濱里 一	沖縄県	098-995-8459	hajime_strongest@yahoo.co.jp

### 標準記録

JPA ホームページ参照。標準記録の有効期間は、一般は 2019 年度的全日本パワーリフティング選手権大会から本大会締切日まで。サブジュニア、ジュニア、マスターズについては、2019 年度的全日本サブジュニア、ジュニア、マスターズ選手権大会から本大会締切日まで。

### 服装

- ・2021 年 J P A 競技規則のフルギアによる服装に準じる。(詳細はルールブックを参照)
- ・リフティングスーツ (シングレット) と T シャツを着用すること。
- ・シングレットとベルトは、J P A 競技規則による規格に適合していなければならない。
- ・スーパースーツ、ベンチシャツ、ラップ類 (リストラップ、ニーラップ)、ニースリーブは I P F 公認品のみ使用可。
- ・ニーラップとニースリーブの併用及び多重履きはできない。
- ・デッドリフトにおいては、膝下までのハイソックスを必ず着用すること。

### 表彰

- ・個人戦：男女別各階級各カテゴリー別 1~3 位はメダルと賞状、同 4~6 位は賞状。
- ・最優秀選手賞：男女別に盾またはトロフィーと賞状。
- ・文部科学大臣杯 (最優秀選手賞)：一般男子・一般女子・ジュニア・マスターズ各 1 名 IPF フォーミュラにて決定する (※)
- ※前年度文部科学大臣杯を獲得した選手は、カップを開会式場で返還すること。
- ・団体戦：①都道府県別団体戦=男女混合 1~3 位までは盾と賞状。同 4~6 位まで賞状。
- ②クラブ対抗戦=男女混合 1~3 位までは盾と賞状。同 4~6 位まで賞状。
- 団体戦資格は 2020 年度の JPA 登録団体で、1 団体 3 名以上。
- 得点は 1 団体上位 5 名までが得点計算対象とする。

団体戦得点（1団体上位5名までが得点計算対象）										
順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	12点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

参加費：1)個人戦 10,000 円

2)ダブルエントリー 18,000 円

※ダブルエントリーの場合は先に行うカテゴリーで試技を行い、この成績がもうひとつのカテゴリーの成績に反映される。

※団体戦参加費は無料。

※ 団体戦の点数計算対象は得点上位5名まで。マスターズはその中での年齢区分はなく、一括りとする。

#### 申込方法

WEB エントリーフォーム、または郵送にて申し込みをおこなう。郵送の場合は事前に参加費を銀行振り込みで入金の上、必要書類を同封し送付先へ郵送すること。

※事務局の負担軽減のため、WEB エントリー推奨。

#### ◆WEB エントリーの場合（推奨）

全日本パワー専用 WEB エントリーフォームより申込み。

「WEB エントリー専用フォーム」

リンク先 <https://ws.formzu.net/dist/S84655894/>

摂取医薬品・サプリメント申告書を郵送してください

WEB エントリー及び振り込みに係る手数料等は自己負担をお願いします。

#### ◆郵送エントリーの場合

必要書類を揃え、参加費を振込みの上、下記送付先まで郵送すること。

[必要書類]

- 1) 摂取医薬品・サプリメント申告書
- 2) 振込書控のコピー（通信欄に選手名を必ず記載すること）
- 3) 参加申込書兼記録カード

★送付先

〒321-0912 栃木県宇都宮市石井町2800-157-501

栃木県パワーリフティング協会 荻原明信 宛

TEL：028-663-7860

（専従の事務局ではありません。平日の日中は不在です。）

★参加費の振り込み先は次のとおり。なお、振り込み手数料は各自負担願います  
栃木銀行 宇都宮東支店

普通預金口座番号：7929121 名義人：栃木県パワーリフティング協会

**※郵送エントリーの場合、事務手数料として別途 1000 円の入金が必要となります。**

※締切日を過ぎてからの出場取りやめ、及び参加資格がないことが発覚した場合、

参加費は返却されない。

エントリー締切：2021年 3月 12日（金）

WEB エントリーフォームは締切日の 23：59 を以て受付終了となる。

郵送の場合は必着とする。消印有効ではなく「必着」なので注意すること。

国際大会選考：JPA 国際大会選手選考基準に基づく。

#### ドーピング検査：

- ① 本大会は、JADAの日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会であり、数名をランダムに選んで検査を実施する。
- ② 本大会参加者は、本大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
- ③ 18歳未満の選手は、「18歳未満競技者親権者同意書」を大会中は携帯し、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きの際は、その「18歳未満競技者親権者同意書」を提出しなければならない。同意書の提出がない場合、後日提出は可能である。
- ④ 本大会は、TUE事前申請対象競技会となっているので、治療目的で禁止物質を使用している選手は、JADAにTUE申請を行うこと。（大会開催30日前までにJADAに必着）

・宿泊：メインホテルは指定しません。各自でご予約下さい。

※体重計は会場に設置します。時間は18時～20時とします。

・物品販売及びビデオ撮影：物品販売及び販売目的のビデオ撮影を希望される場合には、JPA財務委員会へ届出をして下さい。連絡先は以下のとおりです。

〒678-0239 兵庫県赤穂市加里屋98-15-205

財務委員会 委員長 三浦 重則

TEL：0791-43-2000 e-mail：[powerlifting@japan-sports.or.jp](mailto:powerlifting@japan-sports.or.jp)

#### 注意事項・その他：

- ・電話・FAXでの申込みは受け付けない。
- ・郵送の方で参加費や選手登録ID記載がないものは受け付けない。
- ・領収書は、郵送エントリーの場合は振込控えを以てこれに代えます。
- ・領収書は、振り込み控えまたはシクミネットの決済完了画面をもってこれに代えます。
- ・エントリー締切りを過ぎてからの階級やカテゴリーの変更は受け付けない。
- ・大会当日の体重調整の失敗の場合は失格となる。
- ・申込み締切りを過ぎてからの参加取りやめの場合、参加費は返却されない。
- ・バックステージには選手とセコンド、関係者以外の立ち入りを禁止する。
- ・セッション分け及び受付・検量・競技時間については、JPA ホームページで発表する。
- ・本大会への選手、役員としての参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルに関しては、参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会は一切の責任を負わない。

#### 個人情報：

- ・本大会の申込みにあたって取得した個人情報は、本大会の運営及び国際大会選手選考のためののみ

利用します。申し込み時点で本人の同意が得られたこととします。

- ・本大会では外部メディアによる撮影・収録・取材等が予定されています。その際、競技中の選手に限らず、ウォーミングアップエリアや客席を撮影する場合があります。

大会中に収録した写真や映像は、会場内外の上映用スクリーン、印刷物、テレビ放送、インターネット配信等の各種媒体において使用される場合があります。

- ・会場や競技中の写真、映像を、JPA または主催協会の兵庫県パワーリフティング協会が作成する各種の PR 用媒体で利用することがあります。あらかじめご了承ください。

以上

★次ページに郵送用エントリー申込書や、摂取医薬品・サプリメント申告書等、必要書類を付けていますので、ご確認ください。

## 2021年全日本パワーリフティング選手権大会 参加申込書兼記録票

・予め太枠内及び誓約書欄に記入し、捺印の上、申し込んで下さい。

No.	申込階級	氏名 (ふりがな)	IDナンバー	性別	生年月日 (西暦)
	kg級	( )		<input type="checkbox"/> 男子 <input type="checkbox"/> 女子	年 月 日 カレンダーイヤー 歳
参加区分 (○をつける)		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> マスターズI <input type="checkbox"/> マII <input type="checkbox"/> マIII <input type="checkbox"/> マIV <input type="checkbox"/> ジュニア <input type="checkbox"/> サブジュニア			
検量	セッション	コート	所属都道府県	所属クラブ・団体	
kg		A B			
本大会への意気込み、キャッチフレーズ等				日本記録挑戦の予定	
				<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

スクワットのラック高さ	cm (穴 個目)
<同セーフティバー高さ>	cm (穴 個目)
ベンチプレスのラック高さ	cm (穴 個目)
同セーフティバー高さ	cm (穴 個目)
同センター補助	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要
	同足台 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要

標準記録達成 ( 年 月 日)	
大会名:	
スクワット	kg
ベンチプレス	kg
デッドリフト	kg
トータル	kg

※会場で検量時、第1試技の重量とラック高さを記入して提出すること。

	第1試技	第2試技	第3試技	ベスト	フォーミュラ記録	種目別順位
スクワット	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg					
ベンチプレス	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg					
			小 計			
デッドリフト	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg		変 kg 変 kg			
フォーミュラ総数			トータル	kg		
順位			特別表彰			

国際大会参加希望 (該当するものに○をつける)	アジア大会 <input type="checkbox"/> 参加希望 <input type="checkbox"/> 不参加 <input type="checkbox"/> 検討中	連絡方法
	世界大会 <input type="checkbox"/> 参加希望 <input type="checkbox"/> 不参加 <input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> FAX

※国際大会参加希望欄に「○」をつけなかった場合、参加希望がないものとします。

<b>誓約書</b>	
(公社) 日本パワーリフティング協会 御中	
栃木県パワーリフティング協会 御中	年 月 日
・本大会の参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルに関しては、参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会に一切のご迷惑をおかけ致しません。又、将来にわたって一切の請求をしないことを誓約します。 ・本大会の参加者本人を含む会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページへの掲載等、JPAの事業活動のために利用されることについて、了承します。 ・又、日本アンチ・ドーピング機構が定めるドーピング防止規程及び関係規則類並びにJPAのドーピング防止規程を遵守します。 <input type="checkbox"/> 同封の受講証明書のとおりアンチ・ドーピングに関する講習会受講済み。	
住所 〒	
TEL	FAX
氏名	E-mail: ①

※セコンド担当 (1名まで。付けなくても構わないし、大会当日でも良いが、事前届け出に協力願います)

氏名	
----	--

## 2021年全日本パワーリフティング選手権大会 クラブ対抗団体戦参加申込書 兼 集計票

栃木県パワーリフティング協会 御中

下記の通り、クラブ対抗団体戦（3名以上）に参加申し込みします。

※太線内をきれなく記入してください。

団 体 名		団体登録番号	
責 任 者	住所	TEL	

男 子 (            名 )

階 級 Kg	選 手 氏 名	カ テ ゴ リ ー	順 位	点 数

※各階級内のカテゴリー毎の順位で計算する。

※1団体男女混合で上位5名までが、同一階級は2名までが得点の対象となる。

	得点合計	
	総合順位	

女 子 (            名 )

階 級 Kg	選 手 氏 名	カ テ ゴ リ ー	順 位	点 数

※各階級内のカテゴリー毎の順位で計算する。

※1団体男女混合で上位5名までが、同一階級は2名までが得点の対象となる。

	得点合計	
	総合順位	

クラブ対抗・都道府県対抗一般団体戦得点

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位以下
点数	12	9	8	7	6	5	4	3	2	1

※参加選手の数が多くて書ききれない場合は、この用紙をコピーして使用のこと



# 健康対策について

公益社団法人 日本パワーリフティング協会  
アンチ・ドーピング委員会

参加申込みに際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをして下さい。  
当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、自己の責任において必要な対応を行って下さい。  
大会に参加する場合、健康管理には万全を期して、自己責任で参加申込みをしていただきますようお願いいたします。

<p>2021年全日本パワーリフティング協会選手権大会 参加申込み時 事前健康チェック</p>
---

A 下記の項目（1～4）のうち、1つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について、かかりつけ医によく相談して下さい。

場合によっては、かかりつけ医のもとで、健康診断や心臓検診を受けて下さい。

- 1. 心臓病（心筋梗塞、狭心症、心筋症、弁膜症、不整脈など）の診断を受けている、又は、治療中である。 □
  
- 2. 突然、気を失ったこと（失神発作）がある。 □
  
- 3. 血縁者に、いわゆる“心臓マヒ”で突然亡くなった方がいる。（突然死） □
  
- 4. 最近1年以上、健康診断を受けていない。

B 下記の項目（5～8）は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、大会参加前までに状態を安定させて下さい。

- 5. 血圧が高い（高血圧）。
  
- 6. 血糖値が高い（糖尿病）。
  
- 7. コレステロールや中性脂肪が高い（高脂血症）。
  
- 8. たばこを吸っている（喫煙）。

※かかりつけ医とは、皆さんの健康や体調を管理して下さっている身近なドクターです。

※かかりつけ医をきちんと決めて、各種の検査の要否や大会参加の可否について相談しましょう。

以上

## 安全に関する注意事項

公益社団法人 日本パワーリフティング協会

パワーリフティング競技は極限の重量を扱うため、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手、役員、スタッフ等の大会関係者全員は、このことを十分に理解した上で安全確保に努めるとともに、競技会場及びウォーミングアップ場においては、下記に例示する注意事項を遵守して大会に臨むようお願いいたします。

### 《選手の注意事項》

- ①カラー未装着が原因で落下したプレートによる怪我  
⇒ウォームアップの場合も、必ずカラーを取付けて実施すること。
- ②スーツ類の破れによる怪我  
⇒スーツ類の劣化や縫い目等について、自己チェックを徹底すること。
- ③スクワット及びベンチプレスのバーベル落下による怪我  
⇒選手は慎重にスタートポジションを取ること、シャフトをしっかり握ること。  
特に、スクワット時のバーベル落下は、選手ばかりか補助員も巻き込んだ大きな怪我につながるおそれがあるので、選手は試技途中で立ち上がれない場合でも、絶対に後ろへ投げ出さないこと。必ず肩に担いだままで、補助員の手助けを借りて立ち上がること。
- ④デッドリフトのフィニッシュ後半での怪我  
⇒ダウンの合図後に足先へプレートを落下させないように、スタンスに注意すること。
- ⑤当日、体調不良による怪我  
⇒安全を優先して、棄権する勇気も必要です。

### 《補助員の注意事項》

- ①スクワット及びベンチプレスの挙上失敗に伴う怪我  
⇒外したプレート等は、つまずいたりしないように、足元付近には絶対に置かないこと。又、常にバーベルの落下を想定して、選手の動きを見ながらしっかりと補助の構えを取ること。  
特に、ベンチプレスで万一の場合の補助動作では、プレート内側直近部分のシャフトを絶対に持たないこと。必ず、シャフトの中央部分やプレート外側部分又はプレート自体を持つこと。
- ②ベンチプレスのバーベル受け渡しの不手際による怪我  
⇒センター補助は、選手にバーベルを確実に受け渡しができるように、手を離す際には慎重に行うこと。
- ③デッドリフトの後方転倒に伴う怪我  
⇒センター補助は、選手と一緒に倒れることを避けるために、腰を落として補助の構えを取り、選手

### 《その他の注意事項》

- ①会場設営時や撤収時  
⇒プレート、ラック等の重量物運搬中に、手指、足、腰等に怪我をするおそれがあります。十分に注意して作業を行うこと。大会終了後は、疲れているので、慌てずに慎重に行うこと。
- ②見学、応援時  
⇒ウォーミングアップ場では、器具周辺から離れて見学し、足元に注意すること。
- ③会場内全体  
⇒大会会場に掲示されている施設利用上の注意事項、指示事項、禁止事項等に従うこと

★大会期間中は傷害保険に加入しています。万一、会場内で怪我をした場合は、速やかに大会事務局又は大会実行委員長に申し出て下さい。大会終了後又は通院治療後でも構いません。

★怪我とは別に、気分が悪くなったり、体調を崩したりした場合は、休日診療先を案内しますので、遠慮なく大会事務局に申し出て下さい。

## ドーピング防止に関する大切なお知らせと注意点

令和3年2月  
(公社)日本パワーリフティング協会  
アンチ・ドーピング委員会  
委員長 鈴木 光

平成27年度に続き、平成30年度において又しても男子選手のドーピング陽性事例が発生し、誠に残念なことに、大会の成績抹消、4年間の資格停止等の厳しい処分が決定しました。

現在、JOC、(公財)日本スポーツ協会、JADA等の関係諸団体は、2020東京オリンピックに向け、「PLAY TRUE」のスローガンの下で、アンチ・ドーピング活動を鋭意推進している中での事案発生であったため、JPAは大変に厳しい状況に置かれております。

JPAは、発足以来、アンチ・ドーピングの啓発・推進に努めてきましたが、新たに、アンチ・ドーピング規則違反者を出したことは極めて重大事と認識し、改めて、再発防止に真剣に取り組んで参ります。

アンチ・ドーピング規則違反は、選手本人のみならず、周囲の選手やJPAの名誉を大きく傷つけ、社会的な信頼を失うこととなります。今後、選手一人一人においても、ドーピングは犯罪であるとの認識を持ち、確信的ドーピングの廃絶はもちろんのこと、「市販薬、医療用医薬品にドーピング禁止物質が含まれていることは稀ではない」と心得て、不注意によるうっかりドーピングも絶無にする心構えが必要です。

ついては、アンチ・ドーピング規則違反の根絶に向けて、以下の4点を徹底していただくようお願い致します。

### 1. サプリメントの注意点

サプリメントには表示されていない禁止物質が混入されている可能性があります。禁止物質が混入されていないことを自主的に検査されているメーカーのサプリメントへの変更を推奨します。

### 2. 医療用医薬品(処方薬)の注意点

医師の処方薬であっても禁止物質があります。受診時に「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の最新版を提示し、医師とよく話し合いの上、処方薬を決定してもらって下さい。合理的な医学的根拠がある場合、TUEを申請し、承認されることにより禁止物質であっても使用可能となります。TUEが認められるのは、医師からの処方薬(漢方薬は除きます)のみですので、該当する方は医師と相談して、TUEの申請を検討して下さい。

### 3. 薬局、ドラッグストアでの市販薬購入時の注意点

薬局には薬剤師、スポーツファーマシストが在籍しているので、相談をしながら購入して下さい。ドラッグストア、薬店には薬剤師が不在の場合がありますので、「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」を持参し、使用可能な医薬品や商品名を間違えないように、番線の注意を払って購入して下さい。下記の成分は市販薬に含まれる禁止物質で引っかかり易い一例ですが、市販薬の禁止物質はこれだけではありません。

- ・かぜ薬、咳止め：メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン、麻黄(全て競技会の時には使用禁止)
- ・胃腸薬：ストリキニーネ、ホミカ(全て競技会の時には使用禁止)
- ・育毛薬：メチルテストステロン、プロピオン酸テストステロン(常時、全て使用禁止)
- ・生薬、漢方薬：海狗腎、麝香、鹿茸(常時、全て使用禁止)

※生薬や漢方薬は、明らかな禁止物質が含まれていない場合でも、意図しない成分が混入している可能性があるため、他の治療薬を検討された方が良いでしょう。

### 4. 使用する医薬品の検索、問い合わせについて

「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の掲載場所は、日本薬剤師会のURLは、

「<https://www.nichiyaku.or.jp/activities/anti-doping/about.html>」。

「Global DRO」(<https://www.globaldro.com/JP/search>)

どちらも検索する手段としては有効ですが、万能ではありません。不明な点がある場合は必ず、都道府県の薬剤師会、スポーツファーマシスト又はJPAホームページの「問い合わせフォーム」にお問い合わせ下さい。

## 摂取医薬品・サプリメント申告書

(公社) 日本パワーリフティング協会 御中  
全日本パワーリフティング大会主管協会 御中

この度、 年 月に開催される 2021 年全日本パワーリフティング選手権大会に出場するに際して、以下の医薬品及びサプリメントの摂取について申告致します。

年 月 日

署名(自署) \_\_\_\_\_ ㊞

※日頃摂取している医薬品、サプリメント及び大会日より1か月以内に摂取予定の医薬品、サプリメントは次の通りです。何も無い場合は、「なし」とご記入下さい。

製品名	メーカー又は販売元	摂取(予定)時期

※正直に申告して下さい。摂取医薬品・サプリメントが3製品を超える場合は、別紙1に記載して下さい。

住 所	〒		
氏 名	ふりがな：		
所 属	<input type="checkbox"/> 団体(名称： ) <input type="checkbox"/> 個人		
連絡先	E-mail		
	電話番号	固定：	携帯：
	F A X		
アンチ・ドーピング講習会の受講証明書	<input type="checkbox"/> 有(有効期限： 年 月) <input type="checkbox"/> 無(下記により受講申込み)		

- ・署名(自署)は必ず手書きして下さい。
- ・アンチ・ドーピング規則違反がご心配の方は、スポーツ医科学委員がご相談を受けます。お気軽にご連絡下さい。尚、E-mail、SMS、FAX、手紙等で回答や返事を差し上げますので、医薬品、サプリメントを含めて、連絡先を漏れなくご記入下さい。
- ・入手した個人情報は、ドーピング防止対応と本大会の運営に関わる以外に使用しません。

.....

### 本大会時のアンチ・ドーピング講習会受講申込書

受講者には講習会受講終了後、受講証明書を速やかに渡しますので、受講希望者は以下の記入欄に記入し、申込みを行って下さい。3名以上の申し込みの場合は、別紙にご記入下さい。

希望日	氏 名	住 所	電話番号

別紙 1 : 摂取医薬品・サプリメント申告書

製品名	メーカー又は販売元	摂取予定時期

年 月 日

自 署 \_\_\_\_\_

**世界アンチ・ドーピング規程改定に伴う  
18歳未満競技者親権者からの同意書の取得について**

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。（※次ページにも掲載しています。）18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/>)にて確認して下さい。

## 18歳未満競技者親権者 同意書



私、【親権者氏名】 (ふりがな ) は、【18歳未満の競技者】 (ふりがな ) (以下「甲」) の親権者として、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 (以下、「JADA」) に加盟している競技団体に登録するすべての競技者 (甲を含む) に、世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程 (以下「規程等」といいます。) が適用されることを理解します。

更に、ドーピング検査や検体分析、結果管理その他の規程等において定められる一連の手続 (以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。) の内容を理解し、甲に当該内容を理解させます。

また、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、甲が満18歳となるまで有効とし、本人が18歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から貴団体に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

また、私は、過去の情報を含む、甲に関するすべての情報 (個人情報を含む) 並びに本同意書が、検査やインテリジェンス活動等のアンチ・ドーピング活動に必要な範囲で、世界アンチ・ドーピング機構、国内外の競技連盟、主要総合大会組織、独立行政法人日本スポーツ振興センター等に提供されることに同意します。

年 月 日

【親権者】	【競技者】 (甲)
住 所： _____	競 技 名： _____
自 署： _____	住 所： _____
	自 署： _____
上記内容について了解いたしました。	生年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

審判有資格者 各位

公益社団法人 日本パワーリフティング協会  
技術委員長 二宮 正晴

2021全日本パワーリフティング選手権大会  
陪審員・審判員のご協力のおお願いについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、パワーリフティング競技へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご案内のとおり、JPAが主催する標記の大会が2021年4月24日25日に栃木協会の主管により開催されます。

ついては、標記大会の陪審員・審判員を募集しますので、何かとご多忙のこととは存じますが、各位のご協力をお願い致します。なお、主管協会の関東ブロックにおける各協会所属の審判員の方には、積極的なご協力をいただきますようお願い致します。

尚、ご協力いただける方は、お手数ですが、JPAホームページのオンライン登録よりお申込み下さい。ご協力いただく方には、お弁当、手当（3,000円）が支給されますので、準備の都合上、必ずご連絡ください。

WEB申込みの出来ない環境の方は、以下に記入の上、下記の送付先へ郵送でお願い致します。

送付先は、今回はJPA技術委員長に致します、ご注意願います。

敬具

2021年全日本パワーリフティング選手権大会陪審員・審判員申込書

2021年 月 日

〒444-0840 愛知県岡崎市戸崎町字東山 38 番地 7 ベリスタ岡崎戸崎 104

技術委員会委員長 二宮正晴

e-mail ninomiyamasaharu@ozzio.jp

都道府県協会

ご氏名	IDナンバー	級	4月24日	4月25日	ご連絡先電話番号及e-mail
		<input type="checkbox"/> 国内級	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午前	
		<input type="checkbox"/> 国際級	<input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午後	
		<input type="checkbox"/> 国内級	<input type="checkbox"/> 午前	<input type="checkbox"/> 午前	
		<input type="checkbox"/> 国際級	<input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午後	

★セコンドに付かれる場合は、該当階級から外しますので、下記に記入してください。

k g 級

k g 級

k g 級



## 大会会場案内図

会 場：芳賀町第2体育館（芳賀中学校に隣接）

古いカーナビを利用する場合、「<sup>はが</sup>芳賀中学校」の方が分かりやすい。

住 所：〒321-3316 栃木県芳賀郡芳賀町大字与能861-1 TEL 028-677-5155

交 通：JR宇都宮駅から約16km。

